

■納入書の書き方

①実際の納入金額が納入書に印刷されている金額と同じ場合

実際の納入金額と「納入金額(1)」が同じ場合は、「納入金額(2)」には何も記入せずそのまま納付してください。

鹿児島県霧島市 個人市県民税 領収証書			鹿児島県霧島市 個人市県民税 納入書			鹿児島県霧島市 個人市県民税 納入済通知書		
市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市	市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市	市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市
指定番号 0123456789	納入金額(1) 38,700		指定番号 0123456789	納入金額(1) 38,700		納付年月 06	納入金額(1) 00123456789	納入金額(2) 00000000000
納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額
納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印	納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印	納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印
(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印	(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印	(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印
上記のとおり領収しました。(納入者保管)			上記のとおり納入します。(金融機関又は郵便局保管)			上記のとおり通知します。(霧島市保管)		

②実際の納入金額が納入書に印刷されている金額と違う場合

実際の納入金額と「納入金額(1)」が違う場合は、「納入金額(1)」を二重線で消し、「給与分(一括超過分を含む)」と「合計額」欄に金額を記入してください(※金額の先頭に¥マークは不要)。

鹿児島県霧島市 個人市県民税 領収証書			鹿児島県霧島市 個人市県民税 納入書			鹿児島県霧島市 個人市県民税 納入済通知書		
市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市	市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市	市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市
指定番号 0123456789	納入金額(1) 38,700		指定番号 0123456789	納入金額(1) 38,700		納付年月 06	納入金額(1) 00123456789	納入金額(2) 565000
納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額
納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印	納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印	納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印
(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印	(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印	(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印
上記のとおり領収しました。(納入者保管)			上記のとおり納入します。(金融機関又は郵便局保管)			上記のとおり通知します。(霧島市保管)		

③実際の納入金額が納入書に印刷されている金額と違い、さらに退職所得(退職金)に係る市県民税(分離課税)を追加する場合

実際の納入金額と「納入金額(1)」が違う、さらに退職所得(退職金)に係る市県民税(分離課税)がある場合は、「納入金額(1)」を二重線で消し、「給与分(一括超過分を含む)」「退職所得分」と「合計額」欄に金額を記入してください(※金額の先頭に¥マークは不要)。

鹿児島県霧島市 個人市県民税 領収証書			鹿児島県霧島市 個人市県民税 納入書			鹿児島県霧島市 個人市県民税 納入済通知書		
市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市	市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市	市区町村コード 4:6:2:1:8:7	口座番号 02030-6-960179	加入者名 霧島市
指定番号 0123456789	納入金額(1) 38,700		指定番号 0123456789	納入金額(1) 38,700		納付年月 06	納入金額(1) 00123456789	納入金額(2) 565000
納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納付すべき金額が右上の納入金額(1)の額の金額と異なるときは、納入金額(1)の額を横線で抹消し、納入金額(2)の額に記入してください。	給与分(一括超過分) 納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額	納税 退職所得分 金延滞金 督促手数料 合計額
納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印	納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印	納期限 〇年7月10日	領収日付印	領収日付印
(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印	(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印	(特別徴収義務者) 住所 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇〇 又は所在地 〇〇県〇〇市〇〇45-1 氏名 〇〇株式会社	領収日付印	領収日付印
上記のとおり領収しました。(納入者保管)			上記のとおり納入します。(金融機関又は郵便局保管)			上記のとおり通知します。(霧島市保管)		

この欄は、退職所得(退職金)に係る市県民税(分離課税)の納入金額を記入し、給与分の一括徴収分を合算した金額を書かないようご注意ください。

裏面

退職所得分 市県民税 納入申告書	
霧島市長 様	〇〇年7月〇〇日提出
〇年8月分 人員	1人
退職手当等支払金額	810,000.00
特別徴収税額	1,350.00
市民税	900.00
市民税	900.00
住所(居所) 〒〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇県〇〇市〇〇45-1
氏名 又は 所在地	〇〇株式会社
法人番号 又は 個人番号	0000123456789
地方税法第50条の5及び第32条の5第2項の規定により上記のとおり分離課税に係る所得額の納入について申告します。	
①退職者の内訳	②退職者の内訳
1月1日の住所 〇〇市〇〇3-1	1月1日の住所 〇〇市〇〇3-1
氏名 〇〇 〇〇	氏名 〇〇 〇〇
勤続年数 18年3か月	勤続年数 18年3か月
退職年月日 〇〇-〇〇-〇〇	退職年月日 〇〇-〇〇-〇〇
退職金額 8,100,000	退職金額 8,100,000
市民税 13,500	市民税 9,000
市民税	市民税

退職所得(退職金)に係る市県民税(分離課税)がある場合は、裏面の「退職所得分 市民税 県民税 納入申告書」欄も必ず記入してください。

記入は、退職手当等の支払いがあった月のみです。

納入申告書の各欄は、次のとおり記入してください(※金額の先頭に¥マークは不要)。

- 「年 月分」………退職手当等から市県民税を特別徴収した年と月
- 「人員」………退職手当等を支払った人の数
- 「退職手当等支払金額」………支払った退職手当等の総支給額
- 「特別徴収税額」………算出した市民税、県民税それぞれ記入
- 「特別徴収義務者」………退職所得等を支払った特別徴収義務者の住所(居所)または所在地、氏名又は名称、法人番号又は個人番号をそれぞれ記入
※特別徴収義務者が個人事業主である場合は、表面に納入金額を記入した納入書の裏面を使用せず、予備の納入書の裏面の「退職所得分 市民税 県民税 納入申告書」に記入の上、直接霧島市税務課までお送りください。新たに納入書が必要な場合は、ご連絡いただければ郵送します。
- 「退職者の内訳」………退職者の1月1日の住所、氏名、勤続年数、就職年月日、退職年月日、退職金額、市民税及び県民税の額をそれぞれ記入